

9/28(日)
BFP
10周年記念
イベント



受け継ぐバトン
戦争体験 未来世代へ



アジア 交流 世界
より良い未来



未来のカタチ
これからの10年



BFP 10周年

過去から未来への Bridgeを いま、アジアへ

過去としっかり「向き合い」、積み重ねてきたBFPの10年。
戦争体験者の方々からバトンを受け継ぎ、
未来世代に手渡すための「これから」。
アジア、そして世界中によりよい未来をつかっていくための「これから」。
そんな未来のカタチについて、一緒に話しませんか。
ぜひ、お出かけください。

申し込み方法

*** 前売り券のお申し込み締切は、9月10日(水)です!**
インターネットの方
<http://bridgeforpeace.jp/workshop/workshoprequest/>
ファックスの方
(①お名前、②住所、③参加人数を以下までお送りください)
FAX : 03-6781-3101

1 BFPが始まる瞬間がよくわかるドキュメンタリー番組 『フィリピンで変わっちゃった 学生たちの暑い夏』上映

BFPは、代表の神直子が初めて訪れたフィリピンで戦争被害者に会ったことがきっかけで始まりました。2000年当時の様子が、ドキュメンタリーとして日本テレビで放映されました。その貴重な映像を、公開します。お見逃しなく！

プロフィール

1921年舞鶴生まれ。14歳で大阪船場の紙問屋へ奉公、その後満州国奉天支店へ転勤。3年後に現地召集を受け、3年間の抑留を経て、1948年に復員。その後、株式会社池商などの代表として商業に従事し、1994年に引退。1999年に同志5名で「カマキリの会」を結成、未払い賃金の補償要求裁判を提訴するも最高裁で棄却される。司法が駄目なら立法でと、議員立法「シベリア抑留特別措置法」を2010年6月に成立。現在はシベリア立法推進会議世話人代表。ブリッジ・フォー・ピースがっつり会員。



2 ゲストトーク／93歳の 元日本兵・池田幸一様 「戦争体験者が、 未来に向けて 今一番大切に思うこと」

集団的自衛権行使の閣議決定以降の現状を踏まえ、生き残りの心情を、大阪から語りに行きます！

池田幸一さんのブログ
<http://blog.livedoor.jp/kamakiriiked>

3 オープンマイク

オープンマイクとはニューヨークの街角からはじまった自己表現の場。カフェや公園にマイク一本あれば、詩の朗読や音楽、漫才など思い思いの発表が始まります。BFP10周年の場で、あなたも自由に想いを語ってみませんか。当日の飛び入り参加を、お待ちしております。

NPO 法人ブリッジ・フォー・ピースとは

ブリッジ・フォー・ピース（BFP）は、フィリピンの戦争犠牲者と元日本兵の方々の体験を聞き取り、ビデオメッセージによって両者を結ぶ活動から始まった団体です。

戦争のない平和な社会を実現する為に、「過去」そして「現在」「未来」と向き合い、アジアを中心に懸け橋を築き、国境を越えて多様な世代とのつながりをもつ場づくりを広げています。

その活動の中心は【過去の戦争を知り、未来のかたちを考えるきっかけをつくるワークショップ】の開催。

異なる意見が出会い、参加する一人ひとりによって相乗効果もたらされるワークショップを通して過去の戦争を当たり前の教養として捉えることができる人材を育成することが、BFPのミッションです。

<http://bridgeforpeace.jp>

NPO 法人ブリッジ・フォー・ピース
〒107-0062 東京都港区南青山 5-17-2-5F 表参道プラザ
TEL:080-4439-5500
E-mail:office@bridgeforpeace.jp

イベント詳細

日時：2014年9月28日（日）14時～17時（開場：13時40分）
会場：JICA 地球ひろば「国際会議場」（市ヶ谷駅徒歩10分／東京都新宿区市谷本村町10-5）
主催：NPO 法人ブリッジ・フォー・ピース
参加費：【前売券】1500円・【当日券】2000円・【学生】1000円（※前売・当日一律）

アジア雑貨やBFPの事が書かれたブックレット『いま、話したいこと』の販売ブースなどもありますので、お楽しみに。

出店予定：子どもの未来社、ピースポート、ふれんどしっぶASIA、WarinWarin（ワリンワリン）、一人音楽劇「猫は生きている」など。